

「市議会だより」に関するアンケート結果

前号の「市議会だより」（2012年2月号）において、「市議会だより」に関するアンケート調査を実施し、29名の市民の皆さまからご回答をいただきました。お忙しいなか、ご協力いただいた市民の皆さまにお礼を申し上げます。アンケート結果やお寄せいただきましたご意見を参考にしながら、よりよい紙面づくりを目指してまいります。



【年齢】 30歳未満（1名） 30代（0名） 40代（1名） 50代（5名） 60代（10名） 70歳以上（12名）

【性別】 男性（20名） 女性（9名）

【市議会だよりを読んでいるか】

毎回読んでいる（26名） ときどき読んでいる（3名） ほとんど読んでいない（0名）

【どのページに興味があるか】 複数回答可

定例会ダイジェスト（3名） 市政一般質問（28名） 議会活動報告（11名） 市議会ニュース（4名）

【紙面全体について】

読みやすさ	→	読みやすい（8名）	普通（13名）	読みにくい（8名）
内容の充実度	→	充実している（5名）	普通（17名）	充実していない（7名）
文章表現	→	わかりやすい（10名）	普通（11名）	わかりにくい（8名）
文字の大きさ	→	大きい（1名）	ちょうど良い（19名）	小さい（9名）
デザイン・レイアウト	→	見やすい（6名）	普通（18名）	見づらい（5名）
ページ数	→	多い（2名）	ちょうど良い（16名）	少ない（11名）

【一般質問の掲載】

議員名を記載せず、政策別に質問内容を掲載した方がよい	（3名）
議員名を記載し、議員別に質問内容を掲載した方がよい	（10名）
議員名を記載し、政策別に質問内容を掲載した方がよい	（16名）
いずれでも良い	（0名）

【自由なご意見をお書きください】

誰が何を発信してどう活動しているのか解るように議員名を記載してほしい／議案に対する各議員の賛否を報告してほしい／同じことを複数の議員が質問しているが各会派で1つにまとめることはできないか／日常生活における「ここが困っている」のコーナーを作してほしい／読みたくなる工夫をしてほしい／音読ボランティアをしていた経験上、議員名がある方が視覚障害者の方もわかりやすい／簡素になりすぎて情報弱者にとっては情報が届かない… など

編集
後記

東日本大震災から1年目にあたる3月定例会では、がれき受け入れに関する一般質問もあり、市長は「市民の理解を得られることを条件に受け入れに向けて調査に入る」と表明しました。市議会でも受け入れの可能性に向けてプロジェクトチームを発足させました。

さて、広報委員会では、市民の皆さまに分かりやすい「市議会だより」にするため、紙面の改善に取り組んでおり、前号で実施いたしましたアンケート調査においても、多くのご意見をいただきました。

お寄せくださいましたアンケートの結果と5月に開催いたしました「市民と議会のつどい」でのご意見を参考にしながら、さらに改善を行ってまいります。ご協力いただきました皆さまには心から感謝申し上げます。

（里脇 清隆）

広報委員会

伊川京子・田中秀和
古閑森秀幸・三浦正司
水上享・里脇清隆
田中守・園田裕史

◇表紙の写真は大村公園です。（4月撮影）

市政一般質問や定例会の内容など、もっと詳しく知りたい方は大村市議会のホームページをご覧ください。



編集・発行 大村市議会
大村市玖島1丁目25番地 TEL 52 - 3828

<http://www.city.omura.nagasaki.jp/gikai/>